

各位

会社名 NISSHA 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也  
(コード番号 7915 東証プライム市場)  
問合せ先 上席執行役員 兼 最高財務責任者 神谷 均  
(TEL.075-811-8111)

## 連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年1月1日を効力発生日として、当社連結子会社である株式会社エムクロッシングを吸収合併することを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しています。

### 1. 合併の目的

株式会社エムクロッシングは、先進素材のライブラリーの運営、素材のコンサルティング業務等のサービスを提供しておりますが、このたび、経営資源の集約、経営効率化を目的として、本合併を行うことといたしました。

### 2. 合併の要旨

#### (1) 合併の日程

合併契約承認取締役会決議日	2023年9月22日
合併契約書締結日	2023年9月22日
合併の効力発生日	2024年1月1日(予定)

(注)本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併であり、株式会社エムクロッシングにおいては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、両者ともに株主総会決議を経ずに合併を決定しています。

#### (2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社エムクロッシングは解散します。

#### (3) 合併に係る割当ての内容

被合併会社である株式会社エムクロッシングは、当社の完全子会社であるため、株式の割当、資本金の増加および合併交付金その他一切の対価の支払はありません。

#### (4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当はありません。

### 3. 合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社		
(1) 名称	NISSHA 株式会社	株式会社エムクロッシング		
(2) 所在地	京都市中京区壬生花井町 3 番地	東京都港区六本木五丁目 17 番 1 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也	代表取締役 吉川久美子		
(4) 事業内容	産業資材・デバイス・メディカルテクノロジーの 3 事業およびその他の事業を展開するとともに、新事業の開発を推進	先進素材のライブラリーの運営、素材のコンサルティング業務		
(5) 資本金	12,119 百万円	10 百万円		
(6) 設立年月日	1946 年 12 月 28 日	2013 年 6 月 4 日		
(7) 発行済株式数	50,855,638 株	200 株		
(8) 決算期	12 月	12 月		
(9) 大株主および持株比率(2023 年 6 月末現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 11.20% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 8.66% 鈴木興産株式会社 5.19%	NISSHA 株式会社 100%		
(10) 直前事業年度の財政状態および経営成績	NISSHA 株式会社 (連結:IFRS) 決算期 2022 年 12 月期		株式会社エムクロッシング (単体:日本基準) 決算期 2022 年 12 月期	
	資本合計	111,518 百万円	純資産	△614 百万円
	総資産	230,212 百万円	総資産	50 百万円
	1 株当たり親会社所有者帰属持分	2,257.47 円	1 株当たり純資産	△3,070,733.36 円
	売上高	193,963 百万円	売上高	80 百万円
	営業利益	9,520 百万円	営業利益	△8 百万円
	税引前利益	12,373 百万円	経常利益	△11 百万円
	親会社の所有者に帰属する当期利益	10,140 百万円	親会社株主に帰属する当期純利益	△10 百万円
	基本的 1 株当たり当期利益	203.65 円	1 株当たり当期純利益	△54,114.71 円

注) 株式会社エムクロッシングは債務超過ですが、本合併に先立ち当社が株式会社エムクロッシングに対して有する債権のうち貸付金の全額を放棄し、債務超過状態を解消した後に合併する予定です。

放棄する債権の内容	貸付金
放棄する債権の額	約 640 百万円
実施日	2023 年 12 月 31 日

### 4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期の変更はありません。

### 5. 今後の見通し

本合併が当社連結業績に与える影響は軽微と見込んでいます。今後、業績予測修正の必要性および公表すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2023年8月8日公表分)および前期連結実績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期業績予想 (2023年12月期)	174,500	2,500	3,100	2,000
前期実績 (2022年12月期)	193,963	9,520	12,373	10,140